



岡山県立笠岡商業高等学校同窓会(吸江会)

令和8年3月19日  
(2026年)  
第94号

☎(0865)62-5245

主要記事

- 1面 ご挨拶
- 2面 学校紹介  
二大行事
- 3面 部活動成績
- 4面 総会のお知らせ等



吸江会会長 吉田 信(第72期卒)

### 岡山県立高校再編プランの対象校に

会員の皆様には、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。また、日頃から吸江会活動に對しまして、ご理解ご協力誠にありがとうございます。

吸江会総会は、以前は毎年一月二日に開催しておりましたが、諸般の事情により五月三日に変更になり今年度

で四回実施されました。変更に伴う混乱もなく慌ただしいお正月から五月になったことで大変好意的に受け取ってくださりほっとしているところですので。ほぼ定着してきたようです。

現在の母校及び吸江会の大きな課題は、令和七年三月十五日に山陽新聞で発表されました「岡山県立高校再編プラン 真庭高校を勝

方にご参加していただき、卒業生の皆様方と昔話に花を咲かせていただいたり、交流を深めていただければと思っております。

山高校と統合、笠岡工業高校は笠岡高校、笠岡商業高校と、両市一校ずつに」という大きな見出しで発表されました。つまり笠岡市内の県立高校三校が一枚になるということが決定したということです。県教育委員会が設けている再編整備計画では、入学生が百人を下回る状況が二年続いた学校は再編の対象となるという規程に従い、笠岡工業高校の令和六年度入学生が二年連続百人を切ったということの結果、その結果、

令和七年四月よりプロジェクトチームが設置され検討が開始されています。校名も開校時期も、設置場所も、設置学科も何一つ決まっていないう状況です。決まっているのは三校が一枚になるだけということ、今後のプロジェクト会議の動向をしっかりと見守っていかないとはいけないう状況です。三校が一枚になった場合、同窓会組織はどうなるのか、どうするののか、財務処理はどうするのかなど今後の大きな課題です。

とはいえ母校は、生徒と教職員の皆さんが一丸となつていろいろな面で、一生懸命頑張ってくれています。笠岡ホームページを是非ご覧下さい。今まさに吸江会が母校を物心両面にわたつて応援する時です。吸江会の会員の皆さん、是非力を貸してください。また、同封の会報発行協力金へのご協力もよろしくお願致します。そして、今後とも各期の同窓会等の記事がありましたら笠岡ホームページの「卒業生の方へ」

コーナーや吸江会報に掲載させて戴きたいと思っておりますので笠岡事務局にお寄せください。吸江会!! 元氣を出して母校を応援しましょう!!

最後になりましたが、母校、笠岡商業高校並びに吸江会のさらなる発展と吸江会員の皆様方のご多幸を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



校長 赤岩 康弘

### ご挨拶

吸江会会員の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本校教育の充実と発展のため、物心両面にわたり温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。校長として二年目を迎えました。生徒たちがひたむきに頑張る姿から、私自身が大きな活力をもらう毎日を通してあります。今後とも本校教育のさらなる推進に邁進いたす所存です。変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

健康・努力」という校训のもと、「自主的・主体的な活動の促進」と「組織的な取組の推進」を経営目標に掲げております。また、今年度から「めざせ日本一!」めざせ自分一!と誰かとの比較ではなく、自分基準での最高をめざそう」という合言葉を導入いたしました。

活躍を見たことで、「自分たちにもできるのではないか」という前向きな空気が学校全体に広がってきました。その成果の一端として、近況をご報告いたします。

まず、学校全体が熱狂に包まれる「二大行事」では、生徒たちが最高のパフォーマンスを披露してくれました。生徒実行委員会が掲げたテーマ「百花繚乱」の通り、個々の個性を輝かせながら団結する姿が見られました。初の会場となった笠岡総合体育館での体育祭は、空調設備のおかげで熱

中症の懸念も払拭され、生徒の力が最大限に引き出された素晴らしい行事となりました。文化祭では、一年生の合唱、二年生の販売、三年生のアトラクションと、各学年が工夫を凝らした創造性豊かな発表を行い、文化部や委員会の活動も例年以上に活気に満ちたものでした。

多くの生徒が輝かしい成績を収めています。ダンス部が全国高等学校ダンスドリル選手権大会で「ノヴェルティ部門二位」および特別賞「ベストオーバール」を受賞しました。さらに原稿の締め切り日に全国高等学校ダンスドリル冬季大会において優勝という快挙が届けました。とても嬉しいことです。文字通り「日本一」を達成してくれました。珠算部や柔道部が全国大会・インターハイに出場しました。商業クラブ(笠SHOP探究班)など多くの部が中国大会へと駒を進めました。また、野球部は日頃の真摯な活動が評価され、岡山県高野連から「二十一世紀枠」の推薦校に選ばれたことも、大きな喜びとなりました。

地域と連携し活動している「笠SHOP」では、観光班による笠岡諸島の「はしごツアー」実施や、商品開発班によるミルクプリン、サシエ、ハンドクレームの開発など、新たな挑戦が続けています。このように、皆様の

後輩たちは、学校規模こそ小さくなりましたが、それぞれの場所での「キラリ」と光る活躍を見せてきています。母校の風景は時代とともに変わるかもしれませんが、せんが、生徒たちが夢を追い、汗を流す熱量は、皆様が在校されていた頃と何ら変わりありません。

進路面においても、就職希望者が年内に全員内定をいただいたほか、進学でも滋賀大学や山口大学などの国立大学、難関私立大学、専門学校へと、それぞれの夢に向けて順調に歩みを進めております。生徒の伴走者として支え続けた教職員の献身的な指導が結実したことを大変嬉しく感じています。

少子化の影響により、

昨年三月に市内公立三校の再編整備が決定いたしました。現在、新しい学校づくりに向けたプロジェクトチームで協議を重ねております。詳細は未定ですが、今後お伝えできる段階になりましたら随時ご報告させていただきます。新しい時代への準備を進めつつも、まずは今、目の前にいる生徒たちのために最善を尽くしてまいります。

今後とも、母校への変わらぬ愛情とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、吸江会のみならずの発展と、会員の皆様方のご健勝・ご多幸を心よりお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

本校では現在、「誠実・

学校紹介

一日研修

一年生

目的

笠岡諸島の魅力を感じ、発見することで地域を大切にすることを育てる。

実施内容

九時に笠岡伏越港から白石島へ出発し、午前中は島の環境について講演をいただき、社会貢献活動の一環として海岸などの清掃活動を行った。午後からは、山登りや釣り、シーカヤックなどのアクティビティを楽しんだ。生徒からは「白石島の清掃活動に参加して、自然環境を守る大切さを実感しました。ごみの多さに驚き、自分たちの行動が環境に与える影響を改めて考えさせられました。」などの感想がありました。



一年生

目的

学校訪問や企業訪問を通じて、自分の将来の選択をより具体的に考える機会にする。

実施内容

各自が希望進路に応じて大学や専門学校を選択し、実際の通学を考えて公共交通機関を利用してさせた。就職希望者は貸切バスで各事業所の訪問を行った。参加人数は次の通りである。(進学希望者)

岡山大学 三十四名

川崎医療福祉大学 二十名

岡山情報ビジネス学院 十九名

岡山ビジネスカレッジ 十四名

岡山ビューティモード 九名

(就職希望者) 二十八名

JFEスチール株式会社

西日本製鉄所

笠岡信用組合



三年生

目的

鷺羽山ハイランドでクラス、学年の親睦をさらに深め、これからの高校

生活を充実させる研修とする。

実施内容

八時に笠岡市役所前を貸切バスで、鷺羽山ハイランドで終日、様々なアトラクションを楽しみ、十六時に帰校した。



修学旅行

実施期間 十二月七日〜十日 (三泊四日)

実施内容

- 第一日目 劇四季ライオンキング鑑賞
  - 東京スカイツリー
  - 東京湾ディナークルーズ
  - 第二日目 東京アイズニリゾート
  - 第三日目 都内自主研修
  - 第四日目 クラス別企業見学
- A組 NTT e-city Labo

B組 フジテレビ  
C組 ANA機体工場  
浅草・仲見世散策

修学旅行感想

修学旅行で初めて東京を訪れ、多くの学びを得た。特に印象に残ったのは三つの体験である。初めて鑑賞したミュージカル「ライオンキング」では、迫力ある歌声や演出から登場人物の感情が強く伝わり、物語に引き込まれた。デイズニールでは、非日常的な景色や世界観、接客の工夫に感動した。NTTの企業見学では、通信以外にもVRやロボットなど最先端技術が社会課題の解決に役立っていることを知り、視野が大きく広がった。



令和七年度 二大行事

文化祭は今年から二日間とも保護者参観可となり、両日も活気に満ちた行事となった。三年生のアトラクションは外観や接客に工夫が凝らされ、来場者を楽しませた。二年生の販売では、商業の学びを生かした仕入や接客が来場者の喜びに繋がった。一年生は展示に代わって合唱に取り組み、クラスの心をひとつにした歌声で会場を感動させた。

文化祭成績

総合優勝 赤ブロック

《アトラクション部門》

第一位 三年B組

「1-1 それが見える教室」

《販売部門》

第一位 二年B組

「笠岡万博」

《合唱部門》

第一位 一年B組

「天歌夢奏」

体育祭成績

《競技の部》

総合優勝 青ブロック

二年一位 三年A組

一年一位 二年A組

一年一位 一年C組

《応援の部》

総合優勝 赤ブロック

応援 優勝

衣装 優勝

バック 優勝

赤ブロック

黄ブロック

黄ブロック

赤ブロック

赤ブロック



令和七年度 部活動成績 <中国大会・全国大会>

珠算部

令和七年度 第七十二回全国高等学校 ビジネス計算競技大会 @横浜武道館 七月二十四日
電卓の部個人出場 板倉 鋭
川越つみき
珠算の部個人出場 姫路 琴羽

令和七年度 第十六回中国五県高等学校 商業教育実技競技大会 @広島県立呉商業高等学校 十一月十五日
電卓の部個人出場 矢野 翔
珠算の部個人出場 姫路 琴羽

ワープロ部

令和七年度 第十六回中国五県高等学校 商業教育実技競技大会 @広島県立呉商業高等学校 十一月十五日
団体の部 参加 遠藤 優月
天野 慶太
山下あかり

柔道部

令和七年度 第七十二回中国高等学校 柔道大会 @島根県立武道館 六月十四・十五日
女子個人戦 津田 小町



第七十三回全国高等学校 柔道大会 @ジップアリーナ岡山 八月十三・十七日
女子個人戦 出場 津田 芳
津田 小町



笠SHOP 探究班

令和七年度 第三十九回中国五県高等学校 生徒商業研究発表大会 @山陽新聞社さん太ホール 九月十二・十三日
優秀賞 東 栞夢
逸見 美雨
水川 桃佳
山本 優莉



商業実務競技大会

第139回岡山県高等学校 商業実務競技大会兼全国大会予選会
総合 第3位
電卓の部 第2位
簿記の部 第4位
ワープロの部 第3位
情報処理の部 第3位

第140回岡山県高等学校 商業実務競技大会兼中国大会予選会
総合 第3位
電卓の部 第2位
簿記の部 第4位
ワープロの部 第2位
情報処理の部 第4位



オープンスクール

第1回「授業を体験しよう」
日時：8月4日(日)・5日(月) 8:40~13:00
対象：中学2・3年生と保護者
参加者数：延べ452名(保護者含む)

第2回「笠商を見てみよう」
日時：10月11日(土) 8:40~13:00
対象：中学1~3年生とその保護者
参加者数：延べ143名(保護者含む)

昨年より、実施回数を1回減らしたが、大きな参加者の減少にはならなかった。今後、笠岡市3校の再編整備計画も動いており、募集人数の確保が難しくなるものと思われる。

令和七年度の笠SHOP 商品開発班は、十五名で活動し、プリンやハンドクリーム、アロマワックササシエなど計五商品を開発し、「せとふりパーガー」も復活させました。企業と連携し、試作や原価計算を重ねる中で商品開発の難しさを学びました。商品化できなかった案も含め、地域イベントでの販売やワークショップを通して、地域の支えや達成感を実感し、貴重な経験となりました。
笠SHOP 観光班は十名で活動し、高島・北木島を巡る「ご褒美はしごツアー」を企画しました。現地調査や関係機関との協議を重ね、笠岡諸島の魅力を伝える内容を...

【笠SHOP 商品開発班】



【笠SHOP 観光班】



【笠SHOP 探究班】



令和七年度 トピックス

ダンス部 全国優勝

○全国高等学校ダンスドリル選手権大会2025  
 @京王アリーナTOKYO  
 八月十二・十三日  
 ・ノヴェルティ部門  
 第二位  
 特別賞  
 (Best Overall Presentation)  
 ・ヒップホップ女子部門  
 スモール編成 出場

○第十七回全国高等学校ダンスドリル冬季大会  
 @京王アリーナTOKYO  
 一月十日・十一日  
 ・ノヴェルティ部門  
 第一位  
 ・ヒップホップ女子部門  
 スモール編成 出場

私たちダンス部は、三年生七名が引退し、現在二年生十一名、一年生十四名の計二十五名で活動しています。毎年、夏と冬に開催される全国高等学校ダンスドリル選手権大会でノヴェルティ部門全国一位を目指して日々頑張っています。

この度の大会で念願の第一位を勝ち取ることができました。これからも私たちは観て下さる方々に笑顔になってもらえるよう日々練習に励み、ダンスを通して、仲間と息を合わせて表現することの楽しさや、一つの作品

を全員で創り上げる喜びを伝えたいという思いがあります。同窓会の皆様には日頃からご支援を賜り感謝しています。



野球部 二十世紀杯推薦受ける

今年度、硬式野球部は選手十六名、マネージャー六名の計二十二名で活動しています。このチームは春優勝、夏甲子園出場を目標に、日々の練習に励んでいます。秋には県大会に出場し、ベスト八まで勝ち進むことができました。その結果もあり、十一月には第九十八回選抜高等学校野球大会の『二十一世紀杯』の県推薦校に選んでいただきました。中国地方の推薦は選ばれませんでした。夏、自分た

ちの力で甲子園に行きたいという気持ちでチーム全体で悔しさとともに一層強くなつたと思います。自分たちは大会でサヨナラ負けという結果が多くあり、悔しい思いをしてきました。そのため、最後まで戦い抜ける体づくりや、粘り強く戦うためのメンタル、それらをこの冬の取り組みで身に付けていきます。また、県推薦校に選ばれ、自分たちは様々な人に支えてもらっていることを改めて実感しました。

支えてくださる人への感謝を忘れず、その人たちに喜んでいただけるような結果を出すために、これからも目標に向けて頑張っていきます。



同窓会

第68期同窓会

昭和46年卒業

七月六日  
 若よし番町店 (笠岡市)

先日、七月六日(日)に、笠岡市内の『番町若よし』にて同窓会を開催しました。古希の同窓会以来、二年ぶりでした。前回は、コロナ禍の後で厳しい時でした。今回の参加者は三十三名でしたが、旧交を温める楽しい時間でした。二次会のカラオケも盛り上がりました。

第72期同窓会

昭和50年卒業

四月二十七日  
 笠岡グランドホテル (笠岡市)

「古希だ！輝け!!」とあつという年の月を懐かしみ、三人の恩師のご出席をいただいていた開催でした。母校が無くなるかもしれないという寂しい話題もありましたが、それでも仲間たちの元気な姿に出会えた最高の一日でした。

第88期同窓会

平成3年卒業

五月三日  
 よろず居酒屋やくう笠岡店 (笠岡市)

笠岡商業高校同窓会吸江会全体総会(毎年五月三日開催)の当番幹事になったのをきっかけに、88期の同窓会を全体総会後に行きました。先生にも来ていただき、楽しい時間を過ごしました。



第92期同窓会

平成7年卒業

八月十六日  
 ウエディングパルコアルジェント (福山市)

商神の旗をなびかせながら簿記会計や情報処理マーケティングなどを学んだ友と旧交を温めました。物故者に黙とうし、一人一人が近況報告。みんな話し方や笑い方が当時のままで、高校時代にタイムスリップしました。



吸江会本部役員

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| 監査     | 副会長    | 会長     |
| 瀬尾     | 横溝     | 口ノ     |
| 民子     | 良章     | 昭子     |
| (第87期) | (第79期) | (第87期) |
| 若田     | 浅野     | 仁科     |
| 千鶴     | 和彦     | 千鶴     |
| (第82期) | (第78期) | (第76期) |
| 吉田     | 千鶴     | 信      |
| (第72期) | (第76期) | (第72期) |

令和8年度(2026年度) 定時総会のお知らせ

日時: 令和8年5月3日(日・祝) 14:30~16:30 場所: 笠岡グランドホテル



※変更等は、笠岡商業高校ホームページにてお知らせいたしますのでご了承下さい。

令和七年度

吸江会総会(令和七年五月三日)開催

令和七年度吸江会総会を笠岡グランドホテルで行いました。役員・会員合わせて五十三名の参加がありました。恩師の先生方の参加もいただき、和やかな吸江会総会となりました。